

## ④ 他者と自己

### (1) 人間関係

- ┌ タテ：[1]的離乳…親からの自立  
    cf. [2] (20C、米の心理学者)
- └ ヨコ：生涯の友…生き方を変えさせられる存在  
    cf. 「[3]のジレンマ」

### (2) 社会との出会い

ex. 就職…経済的自立、ボランティア…奉仕や連帯、政治参加…投票 etc、

### (3) [4] (自我同一性) …自分ならではの独自性、一貫性。主体性

cf. アイデンティティの[5] (拡散)

…「何とかしなければならぬことはわかっているのに、  
どうしたらよいかわからない」

← [6] (20C、米の心理学者) が主張

### (4) 自立への旅

- 1 アイデンティティの確立期
- 2 モラトリアム期の冒険 ex. バイト、恋愛、旅  
cf. これもエリクソンが主張

## 2 自己形成

### ① 現代社会と青年

#### (1) 物質的豊かさ→自立の遅れ、[7]性の欠如

- 1 家族の変化 ex. 過保護と放任
- 2 地域コミュニティの変化 ex. 祭りの消滅
- 3 高度情報化 ex. [8]世界に埋没

#### (2) 社会意識

- 1 生活には満足 but 人生に不満足  
ex. 収入や地位は高いのに…
- 2 [9]的無関心・傍観者の見方・孤立志向

### ② 青年の生き方

#### (1) 新しいライフスタイル

- 1 身体の[10] ex. スポーツクラブ
- 2 内面(心)を耕す ex. ブログ
- 3 [11]社会におけるメンバー(チーム)意識 ex. ワークシェアリング

#### (2) [12]観(人生とは? 世界とは?)の育成

ex. [13]に学ぶ

### ③ 人間の定義

アリストテレス (B.C. 4C、ギリシア) \_\_ 「[14]的動物」

パスカル (17C、仏) \_\_ 「考える[15]」

アダム＝スミス (18C、英の経済学者) \_\_ ホモ＝[16] (経済人)

ベルグソン (仏) \_\_ ホモ＝[17] (工作人)

ホイジンガ (オランダの歴史家) \_\_ ホモ＝[18] (遊ぶ人)

その他：ホモ＝[19] (知恵ある人)

ホモ＝レリギオースス (宗教人) cf. religion 「宗教」

…自らを超えるものに目を向け、宗教という文化をもつ